



# Team Dainan

八千代市立大和田南小学校  
《校長室だより》  
令和3年度 第30号  
令和3年 11月25日

## トップ・プロスポーツからの学び ～千葉ジェッツふなばし～



11月18日(木)に、本校6年生の子供たちにスポーツの楽しさや喜びを体験させたいと思い、県内トップ・プロスポーツ団体の一つである「千葉ジェッツふなばし」に所属する選手やコーチを講師としてお招きし、バスケットボールを通して交流を行いました。

「千葉ジェッツふなばし」は、千葉県初のプロバスケットチームです。現在、ホームタウンは船橋市ですが、八千代市大和田新田に専用体育館(ロックアイスベース)が建設され、練習場としているそうです。

本校6年生は、昨年、今年と新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、バスケットボールというスポーツを目にする機会があっても、実際に行うことがほとんどできませんでした。はじめは、あまり興味を示さなかった子供たちも、シュートやパス、相手をかかわすための動きなど、バスケットボール特有の動きのポイントを、ミニゲームを通して学ぶうちに夢中になって活動していました。体験後の感想では、バスケットが好きになったという児童も見られました。コーチや選手方々からは、バスケットボールの技能面だけでなく、多様な準備運動の大切さやチームワークのすばらしさも学ぶことができました。バスケットボール未経験の児童も友達と一緒に活動することで、励まし合ったり、応戦したり、他者を思いやる気持ちも育ったのではないかと思います。きっと、今回の貴重な体験を機に中学校でバスケットボール部に入部するという子も出てくるのではないのでしょうか。

## 命を守る授業 ～3年生「防火体験教室」の実施～

11月19日(金)に命を守る授業として3年生「防火体験教室」が八千代市中央消防署にて行われました。当日は、クラスごとに「消火体験」「指令センター見学」「消防自動車の見学」「煙中避難体験」の4つを順番に見学したり、体験したりしました。

消火体験では、消火器の使い方を教えてもらい、的を目標けて一斉に放水をしました。消火器を目にすることは珍しいことではありませんが、実際に使ったことのある人は、決して多くはないと思います。指令センターの見学では、火事なのか、救急なのか、場所はどこなのか、消防車や救急車の出動状況はどうなっているのか等の情報を素早く処理するための工夫がたくさんあることに驚きの声をあげていました。煙中避難体験は、煙で1m先も見えない迷路のようなコースを出口目指していくものです。右手で壁伝いに歩いていけば出口にたどりつけますが、うっかり手を離してしまうと方向感覚を失い、また入口に戻ってきってしまう場合があります。これが本当の火事だったら、「逃げられない!」と感じたことと思います。社会科の教科書は、写真や図がたくさん使われており、効果的であることは間違いありません。しかし、写真や図は、あくまでも写真や図であって、いつ見聞きしても変化がなく同じものです。「本物に勝るものはなし!」ということを子供たちの生き生きとした表情を見ていて、改めて感じました。



